

ふれあい



この広報誌『ふれあい』は皆さまから頂いた社協会費及び青森県共同募金会からの配分金で作成しております。

スタッフ募集のお知らせ

(ケアスタッフ・事務員・運転手)

資格取得
の支援も
おこなっ
ています



「人と人とのふれあい」が大きな魅力で、やりがいと充実感が得られるお仕事です。私たちスタッフと「笑顔あふれる住みよい福祉のまちづくり」を目指しましょう。

- 勤務：① グループホーム安心住宅（ケアスタッフ）
② 通所介護（デイサービススタッフ）
③ 訪問介護（ホームヘルパー）
④ 法人内事務スタッフ
⑤ 買い物バスの運転手

未経験の方には丁寧に指導いたします。



- 資格：①② 介護スタッフは介護の資格がなくても構いません
② 看護スタッフは准看護師または看護師
③ ヘルパー2級以上
④ パソコン操作できる方（資格は問いません）
⑤ 普通自動車運転免許

給与：本会規程による

応募：電話連絡の上、履歴書（写真貼）を郵送または持参ください

連絡先：鯨ヶ沢町大字舞戸町字後家屋敷9-4

鯨ヶ沢町総合保健福祉センター内

社会福祉法人 鯨ヶ沢町社会福祉協議会

電話 0173-82-1602

勤務時間等については相談に応じます

第19回鯨ヶ沢町地域福祉推進大会開催！



～笑顔あふれる住みよい福祉のまちづくりを目指します～



平成27年11月29日（日）、第19回鯨ヶ沢町地域福祉推進大会を舞戸公民館大ホールにて開催し、町民約150名が参加しました。

第一部の式典では、地域の福祉に貢献された方々の表彰と、ふくし作文コンクール、ふくしの絵コンクール入賞者の方々の表彰をおこないました。その後、受賞者を代表し、鯨ヶ沢町社協舞戸支部の中濱よしゑさんが表彰の感謝とともに謝辞を述べました。また、ふくし作文コンクールで最優秀賞を受賞した舞戸小学校2年の神楓華さん、同校4年兼子珠緒さん、鯨ヶ沢中学校3年の三浦未知さんの作文発表も行われ、福祉への関心が高い作品に会場から大きな拍手が送られました。

第二部は活動発表と題し、西海小学校 JRC ボランティア委員会のみなさんから『ボランティア推進校として取り組む活動』について、そして五所川原市のボランティア団体「お昼を食べる会」代表の釜菴節子さんからは『高齢者等の居場所作りを通じた地域支えあい』をテーマに、発表がありました。

また会場入り口付近とホール後方に展示コーナーを設け、子ども達の俳句やわら細工、手芸品などを町内活動団体等の協力により展示したほか、『ふくしの絵コンクール全応募作品』も展示。多彩で温かみのある作品に来場者の目を楽しませていました。そして『自宅で安心・安全な暮らしコーナー』には、福祉用具や福祉安心電話、救急医療キットを展示し、実際に見て触れて体験する機会となりました。最後に、伊東チエ社協理事より大会宣言案が読み上げられ、満場の拍手で採択されました。



鯨ヶ沢町社会福祉協議会会長表彰 (敬称略。順不同。)

加藤 由美子 山本 啓子 兼岡 記代 中濱 よしゑ
重田 一子 佐藤 みつえ 長谷川 則子 白取 節子



ふくし作文コンクール (敬称略。順不同。)

◇小学生低学年の部◇

最優秀賞 舞戸小学校2年 神 楓華

◇小学生高学年の部◇

最優秀賞 舞戸小学校4年 兼子珠緒
優 秀 賞 西海小学校5年 奥口奏未
佳 作 舞戸小学校4年 神 愛桜
舞戸小学校5年 三浦智一

◇中学生の部◇

最優秀賞 鯨ヶ沢中学校3年 三浦未知
優 秀 賞 鯨ヶ沢中学校2年 野呂こころ
鯨ヶ沢中学校3年 外崎志織
佳 作 鯨ヶ沢中学校1年 豊沢乃愛
鯨ヶ沢中学校1年 渋谷力翔
鯨ヶ沢中学校1年 一戸楓華
鯨ヶ沢中学校2年 安田みなみ
鯨ヶ沢中学校3年 中井清か

ふくしの絵コンクール (敬称略。順不同。)

◇小学生低学年の部◇

| | | |
|------|----------|------|
| 最優秀賞 | 西海小学校 1年 | 笹森悠乃 |
| 優秀賞 | 西海小学校 2年 | 今 桃華 |
| 佳作 | 西海小学校 1年 | 豊沢羅央 |
| | 西海小学校 1年 | 大谷穂高 |
| | 西海小学校 2年 | 世永悠翔 |
| | 西海小学校 2年 | 白戸 音 |
| | 西海小学校 2年 | 野呂琉介 |

◇中学生の部◇

| | | |
|------|-----------|-------|
| 最優秀賞 | 鱒ヶ沢中学校 2年 | 福沢悠良 |
| 優秀賞 | 鱒ヶ沢中学校 1年 | 神 瑛琉奈 |
| | 鱒ヶ沢中学校 1年 | 一戸楓華 |
| 佳作 | 鱒ヶ沢中学校 1年 | 鳴海伊織 |
| | 鱒ヶ沢中学校 1年 | 小林ひなの |
| | 鱒ヶ沢中学校 1年 | 滝吉 凜 |
| | 鱒ヶ沢中学校 2年 | 大谷 楓 |



今年度の鱒ヶ沢町地域福祉推進大会を一部ご紹介！！



表彰式（鱒社協会長表彰）



作文発表（三浦さん）



作品展示コーナーの様子



西海小 JRC ボランティア委員会のみなさん

～作品展示に協力いただいた町民活動団体等のご紹介～

- ①外海吟社（俳句）
- ②わら細工の会（わら細工品）
- ③地域活動支援センターやすらぎ（手芸品）
- ④生きがい趣味の会（書道・手芸品）

～活動発表の様子～

西海小学校 JRC ボランティア委員のみなさんは、学校で取り組む福祉活動について発表。プルタブ集めの工夫など発表したほか「プルタブ集め」に関するクイズも行い、会場内が一体となり盛り上がりました。

また、五所川原市のボランティア団体「お昼を食べる会」代表の釜薙（かまぢ）さんは、高齢者等の居場所作りを通じた地域支えあいをテーマに発表。食事と参加者同士のおしゃべりから地域の絆を深めていきたいと、月1回昼食会を開いています。「居場所作りは、何も難しいことはないです。場所と来てくれる人があればできます」など住民と一緒に手がける活動を紹介してくれました。

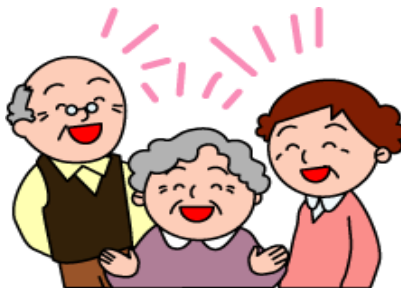


「お昼を食べる会」代表 釜薙さん

ふれあい交流会開催

(鯨ヶ沢町社協支部活動)

ひとり暮らしのおとしよりなどが、地域のみなさんや子ども達とふれあいのひとときを過ごす交流会。参加者は『普段の暮らしの中で出かける楽しみの1つ』となっています。



★南金沢支部★

平成27年11月19日(木)、種里地区農村集会所で開催しました。当日は西海小学校3年生(23名)のみなさんも参加。歌や笛の演奏、元気いっぱいの『西海ソーラン』は2回も披露してくれました。そのあと、あやとりやけん玉、メンコなど昔懐かし遊びを参加者全員で楽しみました。昼食後は、指先を使ったゲームや軽い運動で頭と体をほぐし、交流会は笑い声が会場いっぱいにあふれました。



★鯨ヶ沢支部★

平成27年11月19日(木)、山村開発センターで開催しました。ハーモニカ演奏やおどろ、ビンゴゲームで交流会は盛り上がり、たくさんの参加者の目と耳を楽しませていました。また、参加者同士が声をかけ合いながら近況を語らうなど、明るい声が飛び交う中、お昼には支部役員手作りのカレーライスとおしるこをおいしく味わい、笑顔と会話がはずむ集いとなりました。

★赤石支部★

平成27年11月30日（月）、赤石公民館で開催しました。参加者全員で歌に合わせて体を動かすなどのレクリエーションを楽しんだ後、西海小学校1，2年生（51名）のみなさんの手作りゲームをつうじて、ふれあいのひとときを過ごしました。お昼には、赤石支部役員が心をこめて作ったトン汁などを子ども達と一緒に味わい、笑顔と笑い声がたえない交流会になりました。



★舞戸支部★

平成27年12月1日（火）、舞戸公民館で開催しました。まずは、鯨ヶ沢警察署のみなさんが「悪徳商法に気をつけろ！」という内容で寸劇を披露。参加者は改めて被害にあわないための意識づけとなりました。手作りの昼食後は、参加者全員で指先を使ったゲームなどを楽しみ、その後、舞戸小学校3年生（39名）のみなさんとふれあいのひとときを過ごしました。劇の披露や参加者全員でおりがみや『鯨ヶ沢甚句』をおこない、最後は子ども達が合唱。ハツラツと歌う姿に会場は感動に満ちあふれていました。

人とふれあう機会があると精神的な刺激が得られます。また普段の生活の中に、でかける楽しみをもつことで閉じこもり防止にもつながります。これからの季節、天候にもよりますが、地域の行事などに目を向けて足を運んでみませんか？。

※ふれあい交流会は、鯨ヶ沢町社協6支部で開催しています。今回は4つの支部活動をご紹介します。中村支部、鳴沢支部の活動は開催後、広報でお知らせします。

ボランティアセンター通信

～空き缶・ペットボトルリサイクル活動～

日ごろから、収集ボランティア活動にご協力していただき、ありがとうございます。

私たちの家庭から出るごみの約半分が「容器包装」です。「容器包装」とは、買った商品が入っている容器やパッケージのこと。ペットボトルや缶は、この容器包装です。飲んでしまった空き容器は、分別せずに捨ててしまえば『ごみ』。でも待ってください。ルールを守り、きちんと分けてリサイクルすることで、福祉活動に必要な大切な資源となり、また、環境への影響を少なくすることができます。だれもが気軽にできるボランティアとして、今後も引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

ポイ捨ては
ダメだよ！



分ければ
資源！



収集ボランティア活動（対象品）

◎ 空き缶（スチール・アルミ）

◎ ペットボトル

どちらも水洗いする必要はありません



※ビンは
対象外です！



ペットボトルのふたを
はずしてください

容器の中身は捨てて、
異物はいれないでください

鯉ヶ沢町社会福祉協議会ボランティアセンター

（電話：0173-82-1602）

空き缶・ペットボトル収集状況

★ 収集場所 ★

鯉ヶ沢町総合保健福祉センター
旧いこいの湯玄関前

| | |
|---------------|---------|
| 空き缶(アルミ・スチール) | 1,320kg |
| ペットボトル | 500kg |
| 合計 | 2,820kg |

（平成27年9月～11月収集分）



収益金は社協で展開している福祉活動に役立てられています。実施方法をご確認し、今後もみなさまのご協力をよろしくお願いいたします。



地域歳末たすけあい運動

地域歳末たすけあい運動は、共同募金運動の一環として新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、住民の参加や理解を得てさまざまな福祉活動が展開されます。青森県共同募金会鯉ヶ沢町共同募金委員会より委嘱された募金ボランティアが皆さまのお宅に伺いますのでご協力をお願いいたします。



お寄せいただいた募金はこのように活用させていただいています



おせち料理配食・会食

一人暮らし高齢者の年末の安否確認や見守りかねて配食や会食の事業費に使用しています。

施設入所者援護費

身体障害施設に入所している無年金者に対して新年を迎えていただくための見舞金を贈呈します。

共同作業所助成事業費

地域活動支援センターに通所している方々の交流費として支援します。

知的障害者交流費

知的障害者への相談会・ふれあい等の交流費として支援します。

地域交流サロン事業

住民誰もが参加できる交流の場として公民館や集会所等を会場に開催します。

ふれあい訪問事業

一人暮らし高齢者等見守りが必要な方を対象に訪問活動費に使用します。

福祉除雪支援及び生活支援サービス

身体の衰えや病気等で日常生活を送る上で支援が必要な一人暮らし高齢者・障がい者等の住宅環境整備等を行うための推進費に使用します。

わかりやすい福祉

情報提供事業

地域歳末たすけあいや福祉情報を提供するための広報費として使用します。



生活福祉資金貸付制度からのお知らせ ～教育支援資金について～

低所得世帯に対して教育支援資金の借入申込は、平成28年2月から受付いたします。ただし、推薦入学に限り合格発表後早急に入学金等の納入が必要な場合は2月より以前でも借入申込を受付します。また、申込から償還中において民生委員の相談援助を前提であり、さらには他法、他制度が優先となりますので、まずは各学校の奨学金担当へお問い合わせください。

■他法、他制度には・・・日本学生支援機構奨学金（第一種及び第二種奨学金）、高等学校等奨学金・大学奨学金（青森県育英奨学金）、国の教育ローン、母子寡婦福祉資金、公立高等学校授業料等免除制度・私立高等学校授業料軽減措置制度など



※利率等を理由に生活福祉資金を利用することはできません。

*現在、高等学校に在学中の方でやむを得ない理由により授業料を滞納し卒業できないという方についてもご相談ください。

相談支援事業所を開設します

鯉ヶ沢町社会福祉協議会では、障がいのある方のくらしを支えるため**特定相談支援事業所**と**一般相談支援事業所**を平成28年1月1日に開設します。いつでも気軽にご相談ください。(平日8時～17時まで)



舞戸保育所慰問

今年も来春1年生になる年長さんたちが、歌や鍵盤ハーモニカによる演奏、ダンスなどを披露してくれました。デイサービスを利用されている方々も思わず涙ぐみ、笑顔を見せ、手をたたきながら温かな声援を送っていました。



善意の窓

平成27年9月12日～平成27年12月3日までにご寄付を頂いた方々です(敬称略)

【寄附金】 鯉ヶ沢町カラオケ愛好会

【古切手】 石岡千枝 葛西世志子 古川雅 西海小学校 嶋谷禎子 杉原勇
西松島町内会 野呂信一 (有)神建築

【プルタブ】 総量 79.30 kg

赤石婦人会 岩谷勝江 岩谷ひさえ 小笠原則昭 葛西世志子 加藤れい子 兼岡みや子
川野良一 木村農園 斉藤与惣市 桜庭優一 佐藤うめ子 渋谷キエ 渋谷玲子 嶋川茂夫
嶋谷禎子 白取ハツエ 神キクエ 對馬光子 寺山清美 豊田里美子 中村ヒサ子
西松島町内会 野呂信一 花田健太郎 本庄美也子 藤田とも子 本間サツエ 三ツ橋京子
三橋啓克 山本三江 (有)神建築 (有)寺沢水道 湯舟湯の花グループ 世永良子 匿名

みなさまの善意を「地域福祉社会」づくりに活かし取り組んでまいります。

今後ともご協力をお願いいたします。

社会福祉法人

鯉ヶ沢町社会福祉協議会

青森県西津軽郡鯉ヶ沢町大字舞戸町字後家屋敷9-4

(TEL) 0173-82-1602

(FAX) 0173-72-5804

(URL) <http://ajisyakyo.justhpbs.jp/index.html>

HPはQRコードからも
アクセスできます